

2018年3月6日

報道関係者各位

慶應義塾大学

「エアーモビリティ・シンポジウム ～ドローンと空飛ぶクルマの共存～」開催（3/27）

慶應義塾大学 SFC 研究所ドローン社会共創コンソーシアムと、慶應義塾大学 SDM 研究所空飛ぶクルマラボは、「エアーモビリティ・シンポジウム～ドローンと空飛ぶクルマの共存～」を共同で開催します。つきましては、本シンポジウムの告知と取材のほど、よろしくお願いたします。

1. 趣旨

ドローン社会共創コンソーシアムは、ドローン前提社会の実現をビジョンに、教育・研究・社会実装活動を展開してきました。また、空飛ぶクルマラボは、世界で戦えるベンチャー企業を輩出すべく、空飛ぶクルマの交通・事業・機体システムデザインをテーマに教育・研究活動を行ってきました。

エアーモビリティは、政府の科学技術政策の基本指針のひとつである Society 5.0 において、新たな交通システムとして、様々なイノベーションをもたらす可能性があります。すでに国内外で様々な企業が実証実験を行い、社会実装に向けたロードマップが見え始めています。今後、具体的に産業化していくためには、さまざまなステークホルダーが、安全性やルール形成、社会インフラの整備などについて、社会的合意を進めることが必要不可欠です。

今回のシンポジウムでは、エアーモビリティをテーマに、産学官からスピーカー、パネリストを迎え中長期的なビジョンや、国内外の動向などをテーマに議論を行います。社会実装に向けて、シンポジウムで皆様と議論できることを期待しています。

2. 開催概要

日時：2018年3月27日（火）13:30-18:00（開場 13:00）

会場：慶應義塾大学三田キャンパス 南校舎ホール

〒108-8345 東京都港区三田 2-15-45

<https://www.keio.ac.jp/ja/maps/mita.html>

プログラム（予定）：

13:30-13:45 開会挨拶

慶應義塾大学総合政策学部教授 古谷知之（ドローン社会共創コンソーシアム）

慶應義塾大学大学院システムデザイン・マネジメント（SDM）研究科教授 中野冠

（空飛ぶクルマラボ）

13:45-15:00 基調講演（調整中）

経済産業省/アエリアル・イノベーション/日本産業用無人航空機工業会（JUAV）

15:00-15:45 休憩＋ポスターセッション

15:45-17:45 パネルディスカッション

17:45-18:00 クロージング ※終了後に懇親会を予定

主催：SFC 研究所 ドローン社会共創コンソーシアム (<http://drone.sfc.keio.ac.jp/>)
SDM 研究所 空飛ぶクルマラボ (<http://www.sdm.keio.ac.jp/research/fcrlab.html>)

対象：どなたでもご参加いただけます（入場無料・事前申込要）

詳細：プログラムの詳細、参加申込方法は以下の URL よりご確認ください。
<https://airmobility201803.peatix.com>

お問い合わせ先：慶應義塾大学 SFC 研究所 ドローン社会共創コンソーシアム
drone-consortium@sfc.keio.ac.jp
慶應義塾大学 SDM 研究科 空飛ぶクルマラボ
mflying-car-lab@sdm.keio.ac.jp

※ご取材の際には、事前に下記までご一報くださいますようお願い申し上げます。

※本リリースは文部科学記者会、科学記者会、各社社会部、科学部等に送信させていただいております。

本発表資料のお問い合わせ先

慶應義塾広報室（並木）

TEL：03-5427-1541 FAX：03-5441-7640

Email：m-koho@adst.keio.ac.jp <http://www.keio.ac.jp/>